(5) 令和4年〈2022年〉1月17日(月)

ことを最優先に社をあげて全力を尽くす」と意気込みを語った。

のような環境下でもお客さまへおいしい・安全な豚肉を安定してお届け

安定供給の実現は困難をきわめているが、

さらに昨年発生したカナダ国内の他社が容易に達成できない偉業で

洪水に起因した物流の混乱で、

大きな励みとなる」とコメント。

とへの証明ともなり、

大変誇らしく思う。

だおいしいだけではなく、つねにそのおいしさを安定して提供できているこ

「4年連続での三ツ星受賞は、

私たちの豚肉がた

下においてはさらなる高評価へとつながっている。

の受賞に対し同社は

業界で唯

「賞味期限

60

Е

を達成している点も、

徹底した品質管理に

昨今の物流の

めても固くならない」などの高評価を得ている。また、

「あっさりした脂身がおいしい」「くさみが一切ない」、あくまで味・肉質を最重視する姿勢を貫いている。

食 肉 速 報

輸入豚肉では希少となる皮はぎ方式を導入。20年以上にわたり効率・

レスブリッジ工場は日本向けの専用工場であり、

肉質の徹底追求のために

採算重

実際

Gsや妊娠ストール

の廃止といった、

次世代へ向けた取り組みも積極的

い」といわれているカーボンニュートラルを達成したことでも知られ、

メープルリーフフーズ社は食品業界の中でいち早く、

視に傾くことなく、

に食べた人からは

(第三種郵便物認可) 第10916号

に裏付けられた「おい

審査は製品を特定するブランド情報やパッケージな価となる「三ツ星」を昨年に続いて受賞した。「大麦仕上三元豚」がこのほど、ベルギー・ブリュメープルリーフフーズ社レスブリッジ工場(カナダ)

·ズ「大麦仕上三元豚_

」が4年連続でIT

2022年1月17日「畜産日報」掲載

(第三種郵便物認可)

畜産日報

(禁無断複製転載)

「実現がむず

S

2022年1月17日

○ メープルリーフの「大麦仕上三元豚」が4年連続で | T | 三ツ星獲得 安定したおいしさの証明、物流混乱下でも安定供給を最優先に対応

メープルリーフフーズのレスブリッジ工場で生産する「大麦仕上三元豚」が、ITI(国際味覚機関)の最上位評価となる三ツ星を受賞した。4年連続での三ツ星獲得となった。審査では、製品を特定するブランド情報やパッケージなどを全て取り除き、200人以上の現役シェフ・ソムリエがブラインド試食テストによって採点する。90点以上を獲得した製品のみが三ツ星となる狭き門で、同社は4年連続受賞について、一過性のものではなく安定したおいしさの証明だとしている。

レスブリッジ工場は、日本向け専用工場で、



ており、SDG s や妊娠豚のストール廃止など、次世代に向けた取組みにも積極的だ。

4年連続の三ツ星獲得に ついては「豚肉がただおいし

いだけではなく、常においしさを安定して提供



お届けします。

できていることへの証明ともなり、誇らしく思う。他社がり、誇らしく思う。他社がり励なできない偉業でありいる。加えて、昨年発生したりたカナルに関しては、「どのような環境と関しては、「どのような環境と対しては、「どのような環境と対しては、「と厳しい状況でも、顧りとしている。